

【副専攻】 防災リーダー教育プログラム

1 プログラムの目的・ねらい

防災教育研究センターでは、「**防災マインド**（防災への優れた知識と行動する心）」を持ち、地域や社会に貢献できる人材の育成を目指し、副専攻「**防災リーダー教育プログラム**」に位置づけて「**防災教育**」を推進しています。

この副専攻では、防災・減災・復興に関する**幅広い知識**、学び考えたことや経験を仲間たちと共有し、被災地等の現場に**ボランティア**として身を置き、自ら感じ、何ができるのかを考えながら、**現場力**を磨きます。さらに、被災した方々、仲間たちなど、様々な人とふれ合い、困った時に助け合える**コミュニケーション能力**を高め、危機的な状況で発揮できる**実践力**を身につけます。その結果、社会に出たときに遭遇するさまざまな危機に、冷静かつ的確に対応する**総合力（人間力）**を持った人材を育成します。



東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨の被災地でのボランティア活動

2 求める学生像

特別必要な基礎知識やスキルはありません。上記目的にあるような、被災地や地域社会で役に立つ「**人間力**」を身につけたいと考えている、意欲的な学生を求めます。さらに、大学4年間で、「自分はこういった人間なのか」とか「社会の課題解決のために自分は何ができるのか」といった「**自分探し**」をしたいと考えている学生を求めます。



実践的な科目とフィールドワーク（小学生向け防災キャンプ、自衛隊の学び、市民向け防災フォーラムの企画・運営）

3 プログラムの概要

下の表のように、「災害発生のしくみ」、「防災・減災」、そして「災害対応・復興支援」といった災害前・中・後に必要な知識を学べる科目を用意しています。さらに、座学の講義だけでなく、実践的な活動を伴う「災害現場と防災」、「減災復興まちづくり」や「防災実践講座」、そして学生自らが企画・運営する防災キャンプ「防災フィールドワーク」、

少人数で研究討議、プレゼンテーションやディベートのスキルの育成を行う「防災ゼミナールⅠ・Ⅱ」があります。

副専攻・防災リーダー教育プログラムの定員は1学年30人で、要件を満たす24単位以上を修得すると、卒業時に卒業証書に加え、副専攻【防災リーダー】の称号を附した修了証を授与します。

4 カリキュラム、開講科目等

開講される科目は、以下の表のとおりです。そのうち、共通(基礎)教育科目は、「**全学共通科目(県大特色科目「防災教育」)**」として卒業所要単位にカウントされます。また、本プログラムの専門教育科目は、基本的には学部の卒業所要単位にカウントされませんが、科目によっては、学部の専門教育(または、専門関連、専門基礎)科目として卒業所要単位に算入できるものがあります。専門教育科目のうち、【**専門区分D**】以外**は専攻生でなくても自学部分については受講できます**。詳しくは、下表の「備考」欄や所属する学部の規程などで確認してください。

《防災リーダー教育プログラム 開講科目一覧》

区分	共通・専門	授業科目の名称	開講年次	単位数	備考
災害発生のしくみ	共通(基礎)教育科目	地球の営みと災害 ☆	1～4	2	全学共通科目
		兵庫の歴史と自然災害史 ☆	1～4	2	全学共通科目
		都市・地域と防災(英語) #	1～4	2	全学共通科目(国際商経GBC)
	専門教育科目【専門区分A】	自然災害と防災 ※	2～4	2	環境人間学部専門教育科目 理学部専門基礎科目
		都市災害とまちづくり ※	2～4	2	環境人間学部専門教育科目 社会情報科学部専門科目
防災・減災	共通(基礎)教育科目	生活と防災 ☆	1～4	2	全学共通科目
		社会特性と減災復興 ☆	1～4	2	全学共通科目
	専門教育科目【専門区分B】	防災教育と心のケア概論 ※	3～4	2	環境人間学部専門教育科目 理学部専門基礎科目
		地域産業構造論 #	3～4	2	国際商経学部専門教育科目
		災害リスクマネジメント(企業防災(BCP)論) ※	3～4	2	看護学部専門関連科目Ⅰ 環境人間学部専門教育科目 国際商経学部専門教育科目
災害対応・復興支援	共通(基礎)教育科目	兵庫の災害と防災 ※	1～4	2	全学共通科目
		災害支援とボランティア ☆	1～4	2	全学共通科目
		災害復興と社会イノベーション(英語) #	1～4	2	全学共通科目(国際商経GBC)
	専門教育科目【専門区分C】	災害と人と健康 ※	2～4	2	看護学部専門関連科目Ⅰ 環境人間学部専門教育科目
		防災の国際協力 ※	3～4	2	看護学部専門関連科目Ⅰ 環境人間学部専門教育科目
		減災復興政策概論 ※	2～4	2	環境人間学部専門教育科目 理学部専門基礎科目 社会情報科学部専門科目
		防災実践講座 ※	2～4	2	環境人間学部専門教育科目

フィールドワーク・ゼミナール	共通(基礎)教育科目	災害現場と防災 ※	1～4	2	全学共通科目(定員あり、抽選科目)
		減災復興まちづくり ※	1～4	2	全学共通科目(定員あり、抽選科目)
	専門教育科目【専門区分D】	防災フィールドワーク ※	2～4	2	副専攻の必修科目
		防災ゼミナールⅠ ※	2～4	2	副専攻の必修科目
		防災ゼミナールⅡ ※	2～4	2	副専攻の必修科目

(注) ☆は、神戸商科・姫路工学の両キャンパスで、#は、神戸商科キャンパス(国際商経学部 GBC)で開講します。また、※は、神戸防災キャンパス(HAT神戸)内の防災教育研究センターで、土曜日(前・後期各2部制)もしくは夏季集中の講義として開講します。【専門区分D】の3科目は2年次から4年次まで受講可能ですが、3科目すべてを同じ学年次に受講してください。

「兵庫県立大学神戸防災キャンパス」

HAT神戸(神戸東部新都心)の「人と防災未来センター」東館4階および6階にあります。

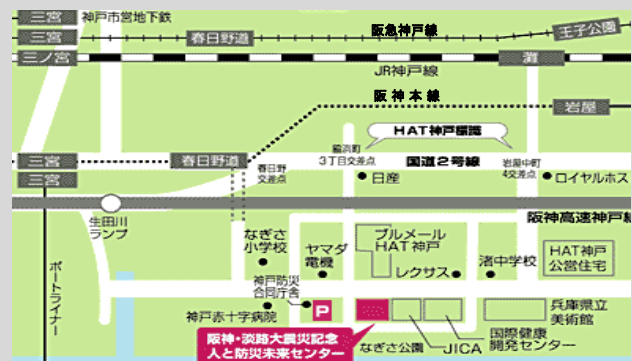
所在地：〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

事務室 電話：078-271-3290 FAX：078-271-2702

アクセス：【電車】阪神電車「岩屋」駅・「春日野道」駅から南へ徒歩約10分、JR「灘」駅から南へ徒歩約15分、阪急電車「王子公園」駅から南へ徒歩約20分

【バス】三宮駅前から約20分(神戸市営バス・阪神バス)

※ 公共交通機関を利用してください(無料の駐車場はありません)。

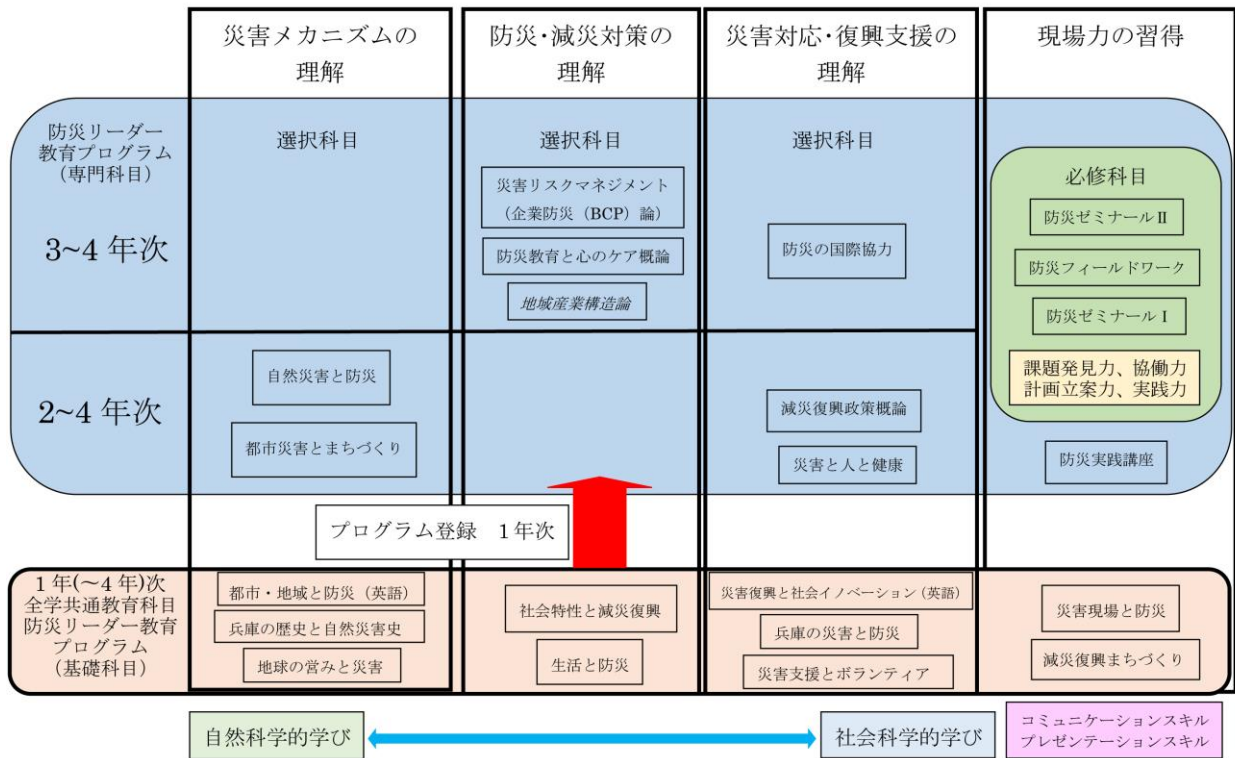


阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

《防災リーダー教育プログラムの修了要件と称号》

授与される称号	内容	定員	修了認定要件
防災リーダー	防災リーダーとしての知識や災害現場などでの実践力やコミュニケーション力が身につく	1学年 30人	24単位(12科目)以上 ただし、 * 共通(基礎)教育科目から2科目以上必修 * 【専門区分A～C】それぞれ最低1科目必修 * 【専門区分D】のすべての科目必修

防災リーダー教育プログラムのカリキュラムマップ



5 履修方法、問合わせ先

防災リーダー教育プログラムの専攻生になるには、申請・登録が必要です。登録申請は、1年次の前期5月頃及び後期12月頃の2回に分けて、「ユニバーサルパスポート」(WEB)で行います。神戸商科キャンパスや姫路工学キャンパスの掲示板や防災リーダー教育プログラムの基礎科目の講義中に案内しますので、注意しておいてください。また、専攻生の希望者が定員を大きく超えた場合、選抜を行うことがあります。

【注意事項】

科目によっては、交通費や参加費などの諸経費が必要な場合があります。



【問い合わせ先】

神戸防災キャンパス内 防災教育研究センター 担当：センター長補佐・教授 森永 速男
 TEL : 078-271-3291 メール : morinaga@drg.u-hyogo.ac.jp